

研究課題の募集：JGSS-2021

大阪商業大学 JGSS 研究センターでは、下記の要領で研究課題を募集します。
ご応募をお待ちしています。

1. 募集の目的

JGSS 研究センターでは、JGSS-2021 に組み込む研究課題を募集します。

JGSS-2021 には、JGSS チームが、韓国・中国・台湾チームと共同で 2006 年から実施している East Asian Social Survey (EASS:東アジア社会調査) の 8 回目の国際比較調査である EASS 2020 Health モジュールを組み込むことが決まっています。EASS 2020 Health モジュールは、2010 年に組み込んだ EASS 2010 Health モジュールの 10 年後の状況をとらえ、さらに健康に関する新たな項目を組み込むものです。このモジュールは、JGSS が 2020 年 4 月～7 月に募集し、応募・採択された研究課題を含めて、EASS の 4 チームで議論を重ねて、2020 年 2 月に確定しています。「新型コロナウイルス」については、EASS 2010 に組み込んだ「新型インフルエンザ」に関する設問と入れ替える形で 1 問のみ入れています。韓国チームは EASS 2020 Health モジュールを組み込んだ Korean General Social Survey を 2020 年 3 月から開始する予定でしたが、延期しました。中国チームも 2020 年 4 月から開始する Chinese General Social Survey を延期する予定です。日本チームの実査は 2021 年 2 月から、台湾チームの実査は 2021 年 4 月から開始予定です。4 チームの実査の開始が遅れることもあり、EASS の 4 チームは「新型コロナウイルス」に関する設問を増やすことを協議しています。

European Social Survey については、これまでも ESS の事務局から共同でモジュール設問を作成しないかという誘いが EASS に対して何度かありました。EASS チーム全体としては、ESS と共通モジュールを作成する段階にありませんが、JGSS は ESS がこれまでに組み込んできて、日本でも研究課題となりうる設問の公募を受け付けて、採択された設問を JGSS-2021 に組み込みます。ESS の過去の設問のすべてが対象となりますが、健康とケア、健康と社会格差、個人的・社会的ウェルビーイング、社会福祉・社会保障など、健康にかかわる設問を重視します。

〈研究課題のテーマ〉

- ① European Social Survey の設問(設問群)に係る研究課題、とくに健康にかかわる研究課題
- ② 新型コロナウイルスに係る研究課題 (East Asian Social Survey 2020 Health モジュールへの追加)
- ③ JGSS の過去の設問の復活や新規設問を基にした研究課題

〈参考資料〉

- ・ ESS のコアモジュールとローテーションモジュールを構成する設問については、ESS のウェブサイトをご参照ください。

<https://www.europeansocialsurvey.org/data/module-index.html>

- ・ 上記を日本語でまとめたファイルはこちらです

http://jgss.daishodai.ac.jp/questions/que_rec/European_Social_Survey_Modules.pdf

- ・ EASS 2010 健康モジュールと採択済みの新規設問はこちらです。

http://jgss.daishodai.ac.jp/questions/que_rec/EASS2010_Questionnaire+New_jp.pdf

http://jgss.daishodai.ac.jp/questions/que_rec/EASS2010_Questionnaire+New_en.pdf

2. JGSS-2021 の概要

- 調査時期：2021年2月～4月
- 調査対象：日本全国20～89歳男女6,900人（ただし、公募設問の対象は原則的に半数の3,450人）
- 調査方法：面接調査と留置調査を併用；面接調査票は1種類；留置調査票は2種類
- 抽出方法：層化2段無作為抽出（460地点）

3. 応募資格

大学その他の研究機関の研究者、または大学院生

4. 研究課題の資料となる設問の選択に際しての留意事項

- 設問は1問から受け付けます。分量に特別な上限は設けませんが、分量が多い場合、全体ではなく一部が採択されることがあります。
- 国際比較調査であると同時に、幅広い年齢層の男女を対象にすることを考慮してください。限定的な人々についてしか当てはまらない設問は採択の可能性が低くなります。
- 設問案については、日本語と英語の両方で記入してください。

5. 応募方法

応募用紙に、氏名、所属、連絡先、所属学会、研究課題、設問案、設問を挿入する目的、想定する分析、分析に必要な他の変数、参照文献・調査、JGSSデータの利用経験、これまでの調査経験を明記して、メールに添付して提出してください。

6. 受付期限及び提出先

- 受付締切：2020年7月31日
- 提出先：大阪商業大学 JGSS 研究センター
E-mail: jgss@daishodai.ac.jp

7. 選考方法と発表

選考にあたっては、主催者において選考委員会を設け、審査・選考を行います。選考では、設問の内容だけでなく、調査票全体のバランスや他の設問との関連性を考慮します。

8. 採択者の義務

- JGSS 研究センターの共同研究者として、嘱託研究員（無給）（大学院生の場合は、JGSS 調査研究奨励プログラムに参加）することになります。
- 採択された設問に関連するデータのアフター・コーディングやクリーニングを担当していただくこともあります。
- 調査票全体のバランスや他の設問との関連から、質問文・選択肢の調整を行うことがあり、設問の調整・調査票の作成のために、大阪商業大学で行う研究会に参加していただくこともあります（旅費は支給します）。
- 採択された設問は、JGSS の調査票に帰属します（考案者の名前は明記しない）。
- 採択者は、データの一般公開前の特別利用が認められます。ただし、最初の成果は、JGSS 研究センターで開催する研究会で報告してください。

お問い合わせ：大阪商業大学 JGSS 研究センター

<http://jgss.daishodai.ac.jp> E-mail : jgss@daishodai.ac.jp

研究課題の募集：JGSS-2021 応募用紙

必要に応じ、枚数が増えても結構です。応募用紙は、メール添付にて送付ください。(宛て先 jgss@daishodai.ac.jp)

<日本語>

氏名：	所属・職/学年：
連絡先住所：	
電話：	E-mail：
所属学会：	

研究課題（タイトル）
設問案（質問文、選択肢などを具体的に） ※設問案は、日本語と英語の両方を記入してください。
設問を挿入する目的
想定する分析（分析に必要な変数を明記）
分析に必要な他の変数（JGSS に既存の変数）
参照文献・調査
JGSS データの利用経験（EASS データを含む）
これまでの社会調査の経験